

松村 健太郎 顧問 担当科目／進路指導・声楽科

- 経 歴
- 伊奈学園開設準備委員
  - 元県立伊奈学園総合高等学校音楽科主任（同校校歌作曲者）
  - 元武蔵野音楽学園武蔵野音楽大学附属高等学校音楽科副校長
  - 埼玉新演奏家連盟創設者・顧問相談役

プロフィール 県立伊奈学園総合高等学校在職時代には、東京芸大・桐朋音大・武蔵野音大・国立音大・東京音大・埼玉大学教育学部等へ多数の受験合格者を出し特に東京芸大では全国でもトップクラスにランクされ、週刊誌等にも掲載されている。

松村 英行 担当科目／声楽科

- 経 歴
- 東京芸術大学音楽学部声楽科卒業 同大学院オペラ科修了 ■二期会会員
  - 日伊協会会員 ■東京オペラプロデュース正会員 ■第41回日伊コンクール入選
  - BS ハイビジョン番組「蝶々夫人」シャーププレス
  - 東京オペラプロデュース公演 「蝶々夫人」シャーププレス 「ヴァンパイヤ」デーフェナウト卿
  - 「美しいバースの娘」ロスシー公爵 「エトワール」エリソン
  - 新国立劇場「ドン・カルロ」フランドルの使者
  - 銀座王子ホール 「フィガロの結婚」アルマヴィーヴァー伯爵「3人のテノールによるコンサート」他
  - 大野和士のレクチャーコンサート「オテロ」オテロ □二期会公演「オテロ」オテロのカヴァー・ロテリーゴ
  - 第1682回N響定期公演「アイダ」エジプトの使者

プロフィール 松本美和子、ジャンフランコ・バスティネ、ロベルト・ネグリ、ジュリアーノ・チャンネラ、またオペラ黄金時代に活躍した、テノールのジャンニ・ライモンディ、バリトンのカルロメリチャーニの諸氏に師事。大学院オペラ「ドン・ジョヴァンニ」のタイトルロールでオペラデビュー。大学院在学中に宮本亜門のオペラ「コシ・ファン・トゥッテ」のグリエルモに抜擢され、好評を得る。その後、イタリア・ミラノに留学、約3年間留学生活を経験して帰国、東京オペラシンガーズのメンバーとして、サイトウキネンフェスティバルや、びわ湖ホール・オペラ、ウィーンフィル等世界一流の演奏家と共演して、様々な舞台経験を積む。特にびわ湖ホール・オペラでは、「アッティラ」のエツィオ、「エルニーナ」のドン・カルロという主役アンダースタディを勤めている。また、ニューヨークにアレクサンダーテクニクの勉強をするため、短期で数回留学して研鑽を積む 2006年にテノールに転向。生来のバリトンの力強い声を持ったドラマティコテノールとして、コンサートオペラで活躍。経験・現役の活動を活かし、後進の指導にも力を入れ、芸大等に多数生徒をおくっている。

三村 則子 担当科目／ピアノ科・ソルフェージュ

- 経 歴
- 桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業
  - 埼玉県立大宮光陵高等学校及び埼玉県立松伏高等学校音楽科ピアノ講師
  - 全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）正会員 ■ピティナピアノコンペティション審査員
  - 埼玉県音楽家協会会員

プロフィール 「ウィーン・フィルハーモニー交響楽団」のコンサートマスターや同メンバー「日本フィルハーモニー交響楽団」のコンサートマスター、「NHK 交響楽団」のメンバーとの室内楽をはじめ、二期会会員の歌手達や、藤原歌劇団、埼玉オペラ協会、「トロイカ」の合唱団の伴奏を勤める。また、NHK・FM「午後のリサイタル」に出演。「新日本フィルハーモニー交響楽団」とピアノ協奏曲を共演する等、幅広く演奏活動を行っている。

指導面では、東京学芸大学、埼玉大学、桐朋学園大学、東京音大、武蔵野音大、テンプレート大学、大宮光陵高校、松伏高校、桐朋学園女子高校、東京音大附属高校などに、数多くの受験生を合格させている。また、北本コンクール高校部門第一位を始め、埼玉ピアノコンクール、ピティナ・ピアノコンペティション等に入賞者を多数輩出している。

清水 久美

担当科目／ピアノ科・ソルフェージュ

経 歴

- 上野学園大学音楽学部器楽学科ピアノ専門卒業 ■同大学音楽専攻科修了
- 音楽専攻科修了と同時に上野学園中学高等学校音楽科教諭となり平成18年まで勤務
- 平成19年よりタニタ楽器ピアノ講師 ■埼玉県音楽家協会会員

プロフィール

ピアノを故松村豊明、故水野久子、原田貴美子の各氏に師事。1987年、1990年、ウィーンにてE.ヴァイスホール女史に師事。第50回読売新人演奏会への出演を機に地道なコンサート活動を1991年のソロ・リサイタルをはじめ、ジョイント・リサイタル、東京ゾリステンとの協奏曲の共演、チェコのシュターミツ弦楽四重奏団とのピアノクインテットの共演など、数多くのコンサートに出演を重ねている。また、連続演奏会「室内楽の変遷」へのレギュラー出演、フルートとの共演でNHK・FM「土曜コンサート」に出演など、アンサンブルピアニストとしても活躍している。指導面においては、上野学園中学高等学校教諭として主に専門生のレッスンを担当し、卒業生の中には現在指導者として、またピアニストとして活躍している人達も数多い。またレッスンの他にも、演奏法・音楽理論・ソルフェージュなど、音楽専門科目を幅広く担当してきた。

清水 篤

担当科目／ピアノ科・ソルフェージュ・和声

経 歴

- 東京藝術大学音楽学部作曲科卒業 ■同大学院作曲専攻修了
- 埼玉県立伊奈学園総合高等学校、大宮光陵高等学校、桐朋学園大学及び桐朋女子高等学校音楽科(共学)非常勤講師 ■埼玉新演奏家連盟理事

プロフィール

作曲を佐藤眞、和声法を藤家溪子、ピアノを中嶋信子、田尻桂、岡本愛子の各氏に師事。1998年、在学中に安宅賞を受賞。2003年川口リリア音楽ホールで邦人作品のみによる"Piano Dou Condert 2003"を企画・運営・主宰。同演奏会のライブ録音によるCDを(株)アートユニオンより発売。2004年第28回ピティナピアノコンペティション課題曲作曲賞(特級向け)、カワイ出版より楽譜が発売。2011年黒河好子氏監修によりソルフェージュ課題集をヤマハミュージックメディアより出版(共著)。作曲活動のほか、自作の演奏はもとより同世代の作曲家の作品の初演や声楽・室内楽の伴奏等、演奏活動にも力を注いでいる。

門前 啓一郎

担当科目／ピアノ科

経 歴

- 武蔵野音楽大学卒業 ■武蔵野音楽大学大学院音楽研究科ピアノ専攻修了
- ロシア国立チャイコフスキー記念モスクワ音楽院大学院修了 ■埼玉新演奏家連盟会員
- 埼玉県立伊奈学園総合高等学校非常勤講師
- 第20回ピティナ・ピアノコンペティション・デュオ部門全国大会最優秀賞、洗足学園前田賞受賞
- 第5回ブルガリア国際音楽コンクール「MUSIC AND EARTH」アンサンブル部門ピアノデュオで第1位入賞
- 第4回国際ピアノデュオコンクール特別賞受賞、毎日新聞社賞受賞
- 第9回彩の国・埼玉ピアノコンクール入賞

プロフィール

武蔵野音楽大学在学中より多くの演奏会に出演。ロシア留学中は音楽院主催の演奏会に度々出演し好評を得るこれまでに黒川浩、田尻桂、丸山徹薫、コンスタンティン・ガネフ、ジュリア・カネヴァ、ヴィクトル・メジャーノフ、の各氏に師事。また、アレクセイ・ナセトキン、ナウム・シュタルクマン、ユーリ・ディデンコ、アンナ・ナラバヤーの諸氏に指導を受ける。武蔵野音楽大学インターナショナル・サマースクール・イン・トウキョウ、ロシアン・ピアノスクール等の通訳を務めた。東京晴海の第一生命ホールでのデビュー後、カザルスホールでの2台ピアノの演奏会や、オーケストラとの共演など、演奏活動を続けている。

福澤 佳子

担当科目／フルート科

経 歴

- 東京藝術大学器楽科フルート専攻卒業
- パリ・エコール・ノルマル留学
- 埼玉新演奏家連盟会員

プロフィール

フルートを江藤大二、小泉剛、小泉浩、神田寿夫、ヴィセンソ・プラッツの各氏に師事。  
パリ・エコール・ノルマルへ留学時校内コンクールにて審査員全員一致の一等賞を受賞。  
京都フランス音楽アカデミーに参加、レイモン・ギヨー氏の指導を受ける。また 2000 年京都にてルイ・モイーズ氏のマスタークラスを受講。2002 年、ピアニストの田尻桂氏らと共に初アルバム「six lumières」を発売。CS デジタル衛星ラジオ Classic7 にて放送され、好評を博す。2003 年、2007 年にソロリサイタルを開催。また 2010 年には加須市民講座講師を務めソロコンサートを開催する。2015 年、2017 年にはフルートの藤井菜穂子氏と共にデュオリサイタルを開催。2013 年より三年間県立大宮光陵高等学校にて非常勤講師を務める。  
現在はソロ、アンサンブルを中心に演奏活動を行っている。「グループ愛音」メンバー。

各川 芽

担当科目／サクソフォン科

経 歴

- 東京音楽大学音楽学部器楽科卒業
- 東京コンセルヴァトアール尚美ディプロマコース修了
- 日本サクソフォン協会運営委員
- 埼玉新演奏家連盟理事

プロフィール

サクソフォンを中村均一、石渡悠史、雲井雅人、下地啓二の各氏に師事。クラシック／現代音楽のソリストとして国内外で数々の演奏会やレコーディングに参加。「トラクシン・アヴァン（サクソフォン四重奏）」のメンバーとして、世界／日本初演も数多く手がける。ワールド・サクソフォン・コンGRESS（2003 年ミネソタ、2006 年スロヴェニア、2016 年ストラスブール、2018 年クロアチア）では、法人作曲家の作品やアドルフ・サクスのオリジナル楽器を使用したコンサートを開催。世界的にも珍しいソプリロ（世界最小のサクソフォン）のスペシャリストとしても活動している。また、2011 年の東日本大震災後に『Life-Work Project』を立ち上げ、「音楽のある募金箱」と題したコンサートを開催し、収益金を被災地へ届ける活動を続けている。  
後進の指導にも力を入れており、各地で講師や審査員を務める。

茂木 美咲

担当科目／打楽器科

経 歴

- 埼玉県立伊奈学園総合高等学校卒業。
- 桐朋学園大学音楽学部打楽器専攻卒業。

プロフィール

マリimbaを安倍圭子、清水頌子、藤井里佳、打楽器を故塚田吉幸、安江佐和子、ジャンベ／カホンを山本愛香の各氏に師事。  
伊奈学園総合高等学校在学時に吹奏楽部に所属、全日本マーチングコンテスト、全日本吹奏楽コンクールに出場。同校 OB 吹奏楽団にも参加し、全日本吹奏楽コンクールで金賞を受賞。  
第 10 回タニタ楽器ソロコンテストにおいて金賞、並びに最優秀ヤマハ賞を受賞。  
第 7 回さくらの街熊谷ガラ・コンサートのオーディションに合格、同演奏会に出演。  
第 9、10 回の安倍圭子国際マリimbaアカデミーに参加。第 11、13 回同アカデミー・プレミアムコンサートに出演、マリimbaアンサンブルで安倍圭子氏と共演。  
パーカッションアンサンブルグループ『パッチポッチ・クインテット』に参加し、学校公演やコンサートに出演。  
2017 年 3 月 1st アルバム「Hotchpotch's Favorites!」をリリース。  
桐朋学園大学打楽器科有志として、調布国際音楽祭 2014～2018 のキッズ向け公演「たたいてあそぼう」に出演。  
パーカッションアンサンブルからオーケストラ演奏、吹奏楽演奏等幅広く活動している。